

出島

第96号

2019年4月発行



放送大学

長崎学習センター

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学文教キャンパス内

TEL (095) 813-1317 FAX (095) 813-1325

もくじ

・ 所長巻頭言	… 1	・ 2019年度からの変更点等	… 10
・ 前所長あいさつ	… 3	・ 図書室からのお知らせ	… 11
・ 学位記授与式・入学者の集い	… 4	・ 事務室からのお知らせ	… 12
・ 客員教員新任あいさつ	… 8	・ サークル等紹介	… 14
・ 客員教員退任あいさつ	… 9	・ キャンパススケジュール	… 16

巻頭言 — 所長就任あいさつ —

お金に換算することのできない資産 = 知識を得る楽しさを体験しましょう =

みなさま、はじめまして。

このたび、放送大学長崎学習センター所長に就任いたしました伊東昌子と申します。東條正所長の後任として務めさせていただきます。

長崎学習センターは、長崎大学文教キャンパスの敷地内に所在し、大学図書館に隣接しています。長崎大学文教キャンパスへはバス・路面電車のアクセスは大変よい場所ですし、長崎大学正門から徒歩2分の学習センターへのアクセスも良好です。

私自身は、このキャンパスで長年勤務していましたので、これからも多くの教職員のみなさん、学生さんとキャンパス内で顔を合わせることがあると思うと、それも有り難いことです。

私は長崎大学医学部を卒業して、その後長崎大学病院に放射線科医師として勤務してきました。平成24年からは長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンターのセンター長を務め、平成26年からは長崎大学ダイバーシティ推進セン



ター（旧 男女共同参画推進センター）教授・副学長を務めて、病院メディカル・ワークライフバランスセンターのセンター長を兼務してきました。そもそも支援センターの運営にふさわしい性格であるのか自信はありませんでしたが、ダイバーシティマネジメント、つまり多様性を尊重する考え方には大いに共感しており、大学教職員のそれぞれの価値観を尊重し、そのことによってあらゆる人の能力を最大限に発揮できるように支援することは、労働年齢人口の減少が顕著なこの時代に、大変重要であると認識しています。その思いを放送大学において活かすことができれば幸いです。人生100年時代と言われる今の時代、人の一生の中で「学習」、「仕事」、「引退」の3つのステージに分けて考えるには、退職後の人生があまりに長く退屈（生きがいを喪失すること）になります。3つのステージはあるときは重複して、働きながら学ぶ、またあるときは退職後も学び、新たな人生に挑戦する時代になっています。

こういう人生の生き方に、大きな役割を果たすのが放送大学と考えています。どんな年齢でも、どんな学歴・職歴の方でも、いつでも、どんな教科でも、種々の形態で学べる多様性を重視している放送大学ならではのです。放送大学を、お金に換算できない資産である知識を得、スキルを学ぶ場、またリカレント教育の場としても大いに活用していただきたいです。

先に述べましたが、長崎大学キャンパス敷地内に存在する利点を活かして、長崎大学と連携を図れることはないかと模索していきたいと考えています。

私は、今まさに就任いたばかりですので、まだ放送大学の素晴らしさを体験していません。体験してみて、しっかり納得したら、またみなさまにご報告したいと思います。そのために私自身もしっかりと放送大学を勉強して、その魅力をみなさんにお伝えできるよう頑張りたいと思います。

長崎学習センターには、7名の優秀なスタッフが勤務しております。学ぶことに支障が生じたり悩みがあれば、開校時間帯には対応いたしますので、いつでも遠慮なく相談してください。また、放送大学に興味がある方のご訪問、見学、相談は大歓迎です。学びたいという思いを持つ人を、ここから支えて行きたいと思っています。

一緒に学ぶことの喜びを体験
しましょう。



〈2018年度面接授業の様子〉



退任のごあいさつ

前放送大学長崎学習センター所長
東條 正

2013年4月発行の『出島』に私の新任挨拶が掲載されています。あれから6年が過ぎ、2019年3月末付けで所長を退任することとなりました。

3月は学校では別れの時期ですが、一般の学校では、学生さんが卒業と同時に3、4年ごとに入れ替わる通過者で、長年在籍する教職員が寂しさを感じながらそれを見送るという構図で、毎年3月になると慣れ親しんだ学生さんが消えていき、教職員は見送る側としての卒業ロスの悲しみに襲われます。

しかし、放送大学では学生さんの在籍年数が長く、しかも卒業生の少なくない方々が別のコースに再入学されるケースも多く、長崎学習センターでも創設時から在籍されている学生さんもおられます。一方、センターの教職員は長期の雇用形態をとっていないため、教職員が通過者として去って行き、学生の皆さんに見送られるという構図が、同じ別れのシーズンでも通常の学校と異なると感じています。

私は所長就任時、少しでも学習センターの改善に努めたいと考えたのですが、この6年間で自分に何ができたのかと自らに問うても、あまり、なかったというのが実感です。

わずかにやった新しい試みとして、客員教員の先生方に学生さんからの学習相談のため、学習センターにいていただくための曜日と時間を設定したこと、そして、その時間に学生さんと学生さんが少人数で身近に触れ合えるゼミの開催を先生方をお願いしたこと、2回目のセンターの文化祭を学生の皆さんにやっていただいたこと、また、水産学部の練習船での実習や、歴史文化博物館、県立美術館、県立工業センターなどセンター外での面接授業の開催に努めたことなどしか思い浮かびません。

また、この6年間、学生の皆さん、事務室の皆さん、客員教員の皆さん、面接授業をしてくださった先生方などと多くの方々との出会いがありました。特に、第2回文化祭や九州地区同窓会の開催などでは多くの学生の皆様と御一緒に活動する機会が増え、私にとっても懐かしい思い出となりました。

これまで、入学者の集いや学位記授与式などで折に触れて申し上げてきたように、高校までの学びと違って、大学以上の世界での学問とは、分野は異なっても、通常当たり前と思って疑問を持たずに使っている概念や事物の仕組みを改めて極限までトコトン追究していく作業です。日常当たり前のように使っている言葉、概念の根本は何なのかを考え、その概念がいつ、どこで、どのようにして生まれて来たかを古今東西の根源まで調べ尽くしていく作業でもあります。

放送大学で学び続けておられる皆様がこれまで放送大学の勉学の中で習得された学問の根源の精神を今後も生かして学び続けていかれることを祈念致しまして、私のお別れの言葉とさせていただきます。6年間本当に有り難うございました。

ご卒業・ご入学おめでとうございます

2019年4月7日（日）に 学位記授与式・入学者の集いを開催しました

2019年3月、放送大学では3,634名の方が教養学部を卒業、324名の方が大学院を修了されました。そのうち、長崎学習センター所属では30名の方が教養学部を卒業、1名の方が大学院を修了されました。心からお祝い申し上げます。

《教養学部 30名》

生活と福祉コース 10名

心理と教育コース 8名

社会と産業コース 4名

人間と文化コース 6名

自然と環境コース 2名

《大学院 人間発達科学プログラム 1名》



＜卒業生集合写真＞



＜学位記の授与＞



＜来賓祝辞＞



＜入学者の集い＞

謝

辞

卒業生・修了生代表 土岐 滝三



本日は、私ども卒業生・修了生のために、盛大な式典を行なっていただき、誠にありがたく、厚く御礼申し上げます。

私が放送大学に入ったきっかけは、5年前、役場で見た入学生募集のパンフレットでした。定年を2年後に控え、退職後、何をしようか、若い頃の夢だった文科系大学で勉強しようかと考えていた矢先のことで、「これはいい!」と思いました。放送大学は私にとって、正にうってつけの大学でした。面接授業

を土曜・日曜日、年に数回受け、後は自宅でテレビやインターネットにより学習できることは、離島やへき地の住民にとって、大きな魅力だと思います。

私の故郷は新上五島町、海や山の自然豊かなところですが、私の性格はインドア派で、小さい頃から囲碁・将棋などの室内ゲームや読書が好きでした。家が貧しかったので工業系の学校を出て、二十歳のとき就職しました。内心は大学に入り、文学や歴史、語学などを勉強したいと思っていたのですが、見果てぬ夢とあきらめました。その夢がこうして40年後に叶い、卒業の日を迎えるとは、人生は何とワンダフル、不思議なものだと思ひ、喜びもひとしおです。

さて、放送大学に入って最初の半年は、出張などがあって1科目も単位認定試験を受けることができず、前途多難を思わせるスタートでした。近くに同じ仲間がいるかどうかはわからず、独学の難しさを痛感しました。しかし、面接授業やゼミで直に熱心な先生方から講義を受け、また同士の人と話すことも良い刺激となり、次第に学習のペースをつかみ、単位をとっていけるようになりました。

放送大学で勉強していることを回りの人に話すと、「何か資格が取れるの? 何の役に立つの?」とよく言われますが、すぐに役に立つことほど、役に立たなくなることも早いのです。中国語などを学習したおかげで、中国や韓国に一人旅をして、地下鉄やタクシーに乗ることもできました。

長い人生において、何歳になっても学ぶことは、大きな糧、よすがになると思います。私の好きな言葉に「老いて学を好むは、炳燭の明りの如し」というのがあります。意味は「老年になって勉強を好むと、いろいろなものごとが夕闇の中の灯火のように見えてくる。人生の機微や味わいは、朝や昼間のまぶしい光では見えず、夕闇の灯火で照らして、初めて見えてくるんだよ。」ということです。60歳からの十数年間、人生のゴールデンタイムだという人もいます。

放送大学での学習について、第3学年に編入学したので、普通の全科履修生の人の半分しか単位を取っていません。まだまだ勉強したいことが沢山ありますので、これから「生活と福祉コース」に再入学します。

昨年からは温泉センターの管理人をしていますが、もっとヨーロッパの言語なども学習して、温泉に来る外国の人たちと簡単な会話ができるようになりたい。また、もっと海外旅行に行きたいと、夢は広がります。論語の「学びて時に之を習う、亦説ばしからずや。」の心構えで、わからないところは何回も復習して、学びを広げ、深めていきたいと思っています。

おわりに、放送大学ならびに長崎学習センターの更なる発展を願い、諸先生方、センター職員の皆様の益々のご健康とご活躍を祈念し、卒業生・修了生を代表して、謝辞とさせていただきます。

～卒業生のメッセージ～

〈NHKホールでの授与式〉



歳を重ねてからの学びは大変おもしろいことでした。

- ・なぜかな???と自問…。
- ・知らないことを知るおもしろさ
……知らないことだらけ!
- ・同世代の新しい友人との出会い
……学ぶことという共通認識を持った友人は楽しい。
- ・若い人との出会い
……面接授業や単位認定試験の時の若い人との出会いも楽しかったです。

【中村 千鶴子】

「放送大学、長崎大学構内に移転」の記事が私の気持ちを動かしました。以来、現在に至るまで、学ぶことは私の生活の一部になっています。特に学期毎に届く面接授業の冊子を開く時はわくわくします。学舎が近いこと、健康、学友、家族の理解が私を後押ししてくれます。

2019年度は3つ目のコースに臨みます。

【山口 ますみ】

最初の入学から13年。生涯学習と思い継続し、今回学位取得というひとつの形になりました。時には履修しない学期があったり、1科目だけ科目登録したものの受験できずだったり、色々な問題がありました。

人それぞれ環境も違い、たくさんの事情もあります。放送大学は、一人ひとりにあった学びの場になると思えるところでした。

【松尾 秋子】

在学中に Web での科目登録申請などのパソコン操作ができるようになり、苦手の統計学にも挑戦できたことを嬉しく思います。

心理学を学んだことで以前の自分とは違うものの見方、捉え方ができるようになったと感じています。

友人にも恵まれました。また時間をおいて再入学したいと思います。

【磯木 律子】

3年次編入の形で入学し、無事卒業することができました。ふり返ると、関心のある科目を受講する中で、その事柄を深く知ることができたり、新たな発見ができたりと充実した2年間だったと思えます。

知識を習得したことと学ぶ楽しさを再確認できたことは大きな収穫でした。

皆様、大変お世話になりました。

【村里 保亮】



〈NHK ホール前で〉

自宅での独学、インターネットでの受講が主ではありましたが、面接授業では自分以外の学生さんと知り合う機会、学習センターを利用して年齢層、職業も異なる方たちとのコミュニケーションを通して、自分だけでは得られなかった学びや刺激がありました。

「継続は力なり」を一番実感できた日々でもあり、今後の私にとっての強みともなりました。

感謝の気持ちを忘れずに、これからの人生も学び続け変わり続けることをしていきたいと思います。

【中野 裕子】





苦手だったレポートや記述式の試験によりやく慣れてきたと思ったら卒業になってしまいました。身につけたものより、自分に足りないものに気づけた6年間でした。

もう学生ではなくなりますが、放送授業は観ることができますし、参考書として紹介された本も少しずつ読みたいと思っています。

【馬場 ひとみ】

大学生活8年間、やっと卒業できました。

一時は卒業を諦めかけもしましたが、家族の応援、所属したパソコンサークルの仲間たちの支えもあって今日の喜びを迎えることができました。

すべての人に開かれた放送大学に、家族に、そしてキャンパスライフを楽しませていただいた仲間たちに感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

【永尾 耕二】

一流の講師の下で、素晴らしい内容の学習ができました。いい出会いもありました。心理研究会とパソコンクラブでもいい経験をしました。

長崎学習センターの諸先生方をはじめ関係の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

【馬場 和男】



〈NHK ホール前で、まなびーと記念撮影〉

現役引退後、偶然に放送大学のことを知りました。それから8年半の年月をかけ、70歳を目前にやっと卒業することができました。

途中何度も挫折しそうになりましたが、家族・友人の応援に支えられての卒業に、これまで頑張ってきてよかったとの気持ちでいっぱいです。

【柿木 信夫】

内部に障がいを持つ私がマイペースで学び、十数年かけて学位を得ることができました。

協力してくれた家族をはじめ放送大学で出会えた人々に感謝します。ありがとうございました。

【上村 多得】

ぼけ防止に役立つと思い受講していますが、「放送大学名誉学生」を取得できれば、それからは興味のある科目にまた挑戦していければと考えております。

【白仁田 聖紀】

入学8年目にして1コースを卒業できました。どの科目を受講しても知らないこと、忘れてしまっていることばかりで、「アハ体験」の連続で有意義な時を過ごせました。疑問に思うことが解決できた時は嬉しくて勉強もはかどります。

今後も柔らかい頭で広い視野がもてるように受講を続けていきたいです。先生方ありがとうございました。

【山北 美和子】

今まで、ありがとうございました。卒業ということで一区切りはつきましたが、これからも日々学んでいきたいと思います。

本当にありがとうございました。

【森住 陽平】

お世話になりました。ありがとうございました。

【熊谷 裕司】

今年もお世話になります。よろしくお願ひします。

【前田 豊実】

新任ご挨拶

《2019年度、新たに2名の客員教員の先生が着任されました》

「こころを科学しよう」

客員教授 加來 秀俊

昨年3月、37年間勤務した活水学院（活水女子短期大学から活水女子大学文学部）を定年退職し、4月から長崎大学教育学部・教育学研究科で特任准教授として教育心理学等の講義を担当している加來と申します。

心理学といっても研究分野は様々で、私の専門は発達心理学・教育心理学です。大学院時代は「子どもの記憶」や「自己呈示の発達」など認知発達の研究をしていました。活水に就職後は、新生児研究や発達障害の研究などを続けてきました。担当する講義も、心理統計学、心理学実験、心理学研究法、知覚心理学、学習心理学、感情心理学、認知心理学、教育心理学、母子関係の心理学など基礎心理学から応用心理学まで幅広いものでした。これまで放送大学でも、「認知心理学」、「感情の心理学」、「心理学実験」などの面接授業を担当させていただきました。

心理学といえば、何か特別なことと考える人もいるかもしれませんが、日ごろのあなた自身が心理学の実践者であり、研究者といえるほどに身近な学問なのです。日常生活で経験する事柄は、まさに心理学そのものです。なぜそんな行動をするのか、科学的に分析することによって「こころ」ってどのような仕組みになっているのかを考えていきましょう。心理学を学ぶにあたって、基礎心理学を理解しておくことはとても大切なことだと感じています。行動の科学としての心理学を通して、自分自身や周りの人たちのこころを科学する視点を一緒に学んでいきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



「ともに勉強していきましょう」

客員教授 丹羽 量久

はじめまして、この4月より長崎学習センターの客員教授を務めることになりました丹羽量久です。どうぞよろしくお願いいたします。現在、長崎大学のICT基盤センターに所属し、教育・研究に取り組むとともに当センターの運営に携わっています。

私の専門分野は構造工学および計算力学ですが、学界に移ってからは教育工学分野において主に教育改善を目的とした種々の研究テーマに取り組んでいます。最近は、「メタ認知」に注目して、その能力を向上させるための手法を探っているところです。この「メタ認知」は、認知心理学において人間の高次的な能力を捉えるために提案された概念で、自分の知的な働きを一段上から理解したり調整したりすることを意味していることから、自分自身の思考や学習の管理能力とも言えます。学習過程において、このメタ認知はきわめて重要な能力ですので、ある程度領域を越えたメタ認知技能の向上は、生徒や学生のみならず社会人の主体的学習を促進するためにも不可欠なものです。

教育関係では、1年生や2年生が履修する教養教育科目を担当しています。本職に就く前はIT系企業に約23年間勤めていましたので、各科目の授業ではこの実務経験を生かそうと設計・講義しています。放送大学においても、この方針を変えず、皆さんといろいろな機会でも情報交換しながら、ともに勉学に励んでいければ幸いです。



退任ご挨拶

2018年度末で、田山 淳先生が退任されました。

私は、平成30年4月から放送大学長崎学習センターに1年間務めてまいりましたが、この3月で客員教員を退任することになりました。短い期間ではありましたが、大変お世話になりました。

この1年間というのは、私にとっては公私ともに大きな変化がありました。私事では、次女が昨年秋に産まれまして2児の父親になりました。仕事の面では九州から関東へ異動することも決まりまして、新たな仕事の準備をしながら過ごしてきました。そのような1年間でしたが、放送大学の仕事を無事終えることができました。



面接授業では、とても多くの学生に聴講して頂きました。どのくらいの方が受講してくださるのかと、授業前は少々不安もありましたが、多くの学生に受講して頂くことができました。ほとんどの学生が、非常に熱心に授業に参加してくださっていたのが印象的です。授業から脱線することも多かったのですが、脱線上の話も熱心に聞いてくださっていたことなどは、私の心の栄養になっていました。この場を借りてお礼申し上げます。

ゼミでは、心理統計について学びました。学習センターのパソコンを使った実践的な学びの場となりましたが、面接授業と同様に、非常に熱心に取り組んでくださった学生の顔を今でも鮮明に思い出すことができます。

思い出してみると、長崎学習センターでの面接授業やゼミでは、先にも触れましたが、多くの学生と関わることができ、学ぶことも多かったように思います。受講者の年齢層も幅広く、様々な経験をされてきた方が受講者でしたので、授業中の学生の発言はとても考えさせられる内容のものが多かったのを覚えています。

このように、長崎学習センターでは、教える立場の者としてのあるべき姿勢を、わずかではありますが学べたのではないかと考えております。これまで陰ながら支えてくださった東條所長はじめ、教職員の皆様に感謝申し上げます。長崎学習センターの皆様のますますの発展並びに健康を心よりお祈り申し上げます。

客員教員による学習相談週間スケジュール

◆2019年度は、下記の予定で客員教員の先生がお見えになります。

日程は変更になることもありますので、学習相談等がある場合は、事前に事務室にご連絡ください。

担当教員	専門分野	曜日・時間
山路 裕昭	理科教育	金曜日 13:00～15:00
		日曜日 10:00～12:00
加来 秀俊	教育心理学	火曜日 13:00～17:00
堀内 伊吹	音楽教育、芸術・文化	火曜日 13:00～17:00
西田 孝洋	薬剤学、医療薬学	木曜日 13:00～17:00
丹羽 量久	教育工学	水曜日 13:00～17:00

◆ 2019年度から変わります・始まります ◆

面接授業の時間割・評価方法が変わります

- 1コマの授業時間が、これまでの85分から90分（2日目の4時限目は45分）になります。
- 授業時間とは別に、試験・レポート等の時間が、2日目の最終時間に設定されます。
- 成績評価が、A～Eまでの6段階になります。

面接授業時間割	
1時限	10:00～11:30
2時限	11:40～13:10
3時限	14:00～15:30
4時限（1日目）	15:40～17:10
4時限（2日目）	15:40～16:25
試験・レポート等	16:25～17:10

面接授業成績評価（D・Eは不合格です）	
Ⓐ	基準を大きく超えて優秀である
A	基準を超えて優秀である。
B	望ましい基準に達している。
C	単位を認める最低限の基準に達している。
D	単位を認める最低限の基準を下回る。
E	基準を大きく下回る。

どうして変わるのですか？

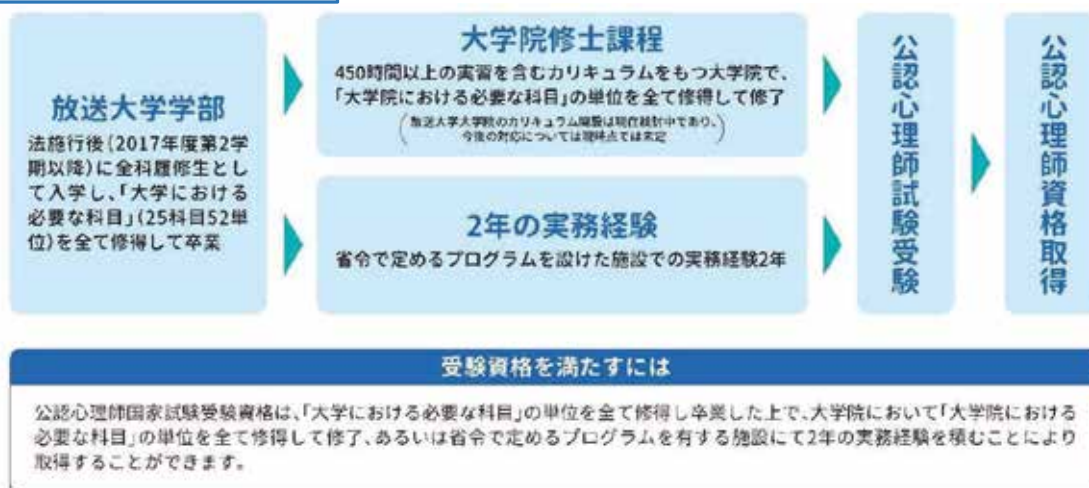
大学設置基準（文部科学省令）や中央教育審議会の答申において、「試験の上単位を与えること。」「評価にあたって客観性及び厳格性を確保すること。」「講義時間に試験の時間を含めないこと。」等が求められています。

面接授業においても、正規の大学として、これらの要請に適切に対応するための変更を行うものです。

公認心理師対応カリキュラムが始まります

- 公認心理師は、2015年に成立した「公認心理師法」に基づく、心理職の国家資格です。
- 放送大学では、2019年度1学期から、公認心理師対応カリキュラムを、学部段階で順次開設します。
 - ・ 2017年度2学期以降に全科履修生として入学し、「大学における必要な科目」の単位全てを修得して卒業する必要があります。
 - ・ 2017年度1学期までに全科履修生として入学している場合は、経過措置ルートで資格取得を目指す場合があります。
 - ・ 対応科目など、詳しくは、放送大学ホームページをご覧ください。

公認心理師資格取得までの流れ





図書室からのお知らせ

重要

長崎学習センター所蔵図書の室外貸出を終了しました。

- 2019 年 3 月末をもって、長崎学習センターでの図書の室外貸出しは終了しました。そのため、長崎学習センター所蔵図書は視聴学習・図書室内での閲覧のみ可能です。なお、2019 年 4 月から図書の貸出しは本部にある附属図書館にて一括して行います。附属図書館所蔵の本の取寄せ・貸出しはこれまで同様行いますので、希望される方は事務室窓口または OPAC システムより申し込んでください。

新規開設科目の放送授業の視聴について



- 2019 年度から、新規開設科目（教養学部）の放送教材（CD・DVD）は配架されません。（大学院は 2018 年度から新規開設科目の配架を終了しています。）
今後は、順次インターネットを用いた視聴へと切り替わります。
新規開設科目の放送授業を視聴したい方は、視聴用パソコンを利用してください。
なお、2018 年度までに配架された放送教材に関しては、科目が閉講するまでの間視聴することができます。



視聴学習・図書室での Wi-Fi 利用について

- 長崎学習センターでは視聴学習・図書室に Wi-Fi を整備しており、学生さんがお手持ちのノートパソコン・スマートフォン・タブレットでも放送授業を視聴するなどの学習ができます。

★Wi-Fi の使用には事前の申請が必要です

▶ 申請方法

- ①放送大学が指定する e-ラーニングのサイバーセキュリティ研修を受講する。
（システム WAKABA⇒放送大学自己学習サイト⇒「情報セキュリティ研修（学生用）」）
- ②研修の小テストをすべて正解し、合格すると発行できる「修了証」を印刷する。
- ③事務室窓口にて「無線 LAN 利用申請書」に記入し、提出する。
（提出時には②の修了証を提示してください）
- ④申請が受理されたら Wi-Fi 接続のための ID・パスワードを発行します。

※ID・パスワードの発行までに 1～2 週間ほど時間をいただきます。
利用を希望される方はお早めに申請してください。

事務室からのお知らせ



▶▶ 面接授業の追加登録について・受講案内の送付中止について

面接授業の空席発表は、**4月13日(土) 12:00～** ホームページならびに、学習センター掲示板で公表します。

追加登録の申請受付は、**4月19日(金)～** 科目ごとに定められた追加登録受付期限日（原則として開講日の1週間前）までに学習センター窓口を受講料を添えて申し込みください。

*** 詳しくは、同封の案内チラシをご覧ください。**

また、長崎学習センター実施科目の受講者あて案内を、別途に郵送しておりましたが、今年度から送付しませんので、「科目登録決定通知書」、「面接授業時間割表」冊子の該当ページをよく確認の上、忘れないように受講してください。

近隣の宿泊先については、長崎学習センターホームページに掲載の「長崎S C宿泊ホテル案内」を参照してください。

▶▶ 客員教員によるゼミについて

長崎学習センターでは、客員教員によるゼミを行っております。正式な修得単位にはなりません。が、教員と卒業を目指す学生が互いに意見を交わしながら進める少人数の授業です。

この機会に参加してみませんか？

申込期間 4月16日(火) ～ 5月10日(金)

定 員 各ゼミ 10名まで

*** 全科履修生を対象に実施します。**

*** 詳しくは、同封の案内チラシをご覧ください。**



▶▶ 通信指導の提出について

☞ 「学生生活の葉」P67～P71

通信指導とは、各学期の途中に1回一定の範囲で出題され、その答案を提出して添削指導を受けることです。この添削結果により、単位認定試験の受験資格が得られます。

*** 期限を過ぎて到着したものは受理されません。未提出の場合単位認定試験が受けられません。必ず提出期間内に大学本部へ提出してください。**

提出期間：（郵 送） 5/21（火） ～ 6/ 4（火） **【本部必着】**
（Web） 5/14（火）10:00 ～ 6/ 4（火） **17:00 まで**

*** 一部の科目を除き、システム WAKABA で通信指導の提出・解説の閲覧ができます。**

▶▶ 夏季集中科目履修生について

「司書教諭資格取得に資する科目」「看護師資格取得に資する科目」が開設されます。

受講希望者は、学習センターまたは大学本部へ募集要項を請求して、出願期間内に大学本部へ提出してください。

出願受付・在学生科目登録期間

看護師：2019年5月1日（水）～5月31日（金） **【必着】** ※本学の卒業に必要な単位として算入されます。
司書教諭：2019年5月1日（水）～6月 7日（金） **【必着】** ※図書館司書の資格とは異なります。

▶▶ 学生証について

☞ 「学生生活の葉」P18～P20

学生証は、図書室の利用や単位認定試験を受験する時などに必要です。

所属学習センターで発行します。4月入学の新入生は入学許可書を、平成31年3月末で有効期限が切れた全科履修生・修士全科生は古い学生証をご持参の上、事務室までお越しください。

また、学生証を紛失された場合も所属学習センターで再発行します。（手数料500円）

▶▶ 諸証明書の発行について

👉 「学生生活の葉」 P105～P107

「学生生活の葉」の巻末に添付されている「諸証明書交付願」（様式9・10）を提出してください。（手数料は1通につき200円）

郵送でも申請可能です。その場合は切手を貼付した返信用の封筒を同封してください。

発行までに時間のかかるものもありますので、ご注意ください。

* 様式は、システムWAKABAからもダウンロードできます。

〔キャンパスライフ → 各種届出・申請様式〕

▶▶ 各種願（届出）について

👉 「学生生活の葉」 P20～P21及びP87～P94

各種願（届出）には、それぞれ提出期限があります。

住所等変更届、氏名変更届、職業等変更届は変更後速やかに提出してください。

（住所変更は郵便局にも転居届を提出してください。）

所属コース・専攻変更願兼カリキュラム移行届、所属学習センター変更願、単位認定試験受験センター変更願、休学届、復学届、退学届は、学期ごとに提出期限が定められていますので、必ず期限内に行ってください。

* 様式は「学生生活の葉」の巻末にあります。

* システムWAKABAからも手続き可能です。

▶▶ 学割証の発行

全科履修生・修士全科生が、視聴学習・図書室の利用や、面接授業・単位認定試験・卒業研究のために通学する場合等に発行します（サークルや個人的用務には発行できません！！）。利用できる交通機関は、JR・県営バス・長崎バス・島鉄バスです。ご希望の方は事務室で所定の手続きを行ってください。

CHECK!!

☆ 臨時閉所、面接授業の変更など、学生のみなさんへの大切なお知らせは、システムWAKABAの「学内連絡」や長崎学習センターホームページの「お知らせ」に掲載します。定期的に確認してください。



事務職員の紹介

○事務長 山崎 雅彦

○事務職員・佐藤 富明 ・田中 慎一
・山路 彩乃 ・市瀬 久美
・山頭 奈穂子 ・川畠 美穂【新任】

今年度もどうぞよろしくお願いいたします！

新任のご挨拶

＜1月新任＞ かわばた みほ
川畠 美穂

今年1月より事務職員として入りました。
事務のお仕事は初めてで慣れないことは多々ありますが、学生のみなさんの学ぶ意欲に応えられるよう職務に励みたいと思います。
よろしくお願いいたします。



長崎学習センターサークル等紹介

学友会

学友会は、学生相互の親睦と見聞を広めることを狙いとして、研修旅行を中心とした活動を行っています。いわば「クラス会」のような存在です。今年度は、次のように計画しています。

月 日	行 事 名	内 容 骨 子
6 月 16 日(日)	火山と共生・阿蘇の人々	阿蘇大橋崩落現場、阿蘇火山博物館、大観峰など活火山と人間の営みが隣り合わせ、阿蘇の実態を確認します。
9 月 23 日(祝)	佐賀の自然・水のめぐみ	自然のめぐみ＝リンゴ狩の体験、北山ダム周辺散策 水のめぐみ＝「さが水ものがたり館」で、佐賀がいかに水を制し、平野部を拡大させたかを学習します。この施設は新天皇の御成婚記念でもあり、改元する年だからこそ計画しました。
11 月 3 日(日)	唐津くんち＋玄海原子力発電所	唐津くんち＝交通規制をかわして祭りの真ん中に入ります。この機会を利用して玄海原子力発電所まで足をのばし、展示館だけでなく、車中から工場見学も行います。
2020 年 2 月	ブリジストン＋お座敷盆梅	ブリジストン久留米工場の見学と、長崎では見られない 100 畳大広間に盆栽梅、異質の組合せです。

俳句クラブ

この 3 月、句集「第十集」を発行しました。2 年分の作品を取り纏めますので 20 年の歴史を刻んだことになります。当俳句クラブには俳句結社の様な先生はいません。

有季、五・七・五の定型を原則とし作句し、句会に投句します。句会は毎月第 2 木曜日 10 時 15 分～12 時です。会場は学習センターです。投句は 2 句で、選句は 3 句で運用しています。春と秋に吟行（寺社、観光地等出かけること）をおこないます。

俳句は、時候の挨拶から句になります。正岡子規は母との会話の中の「毎年よ、彼岸の入りに寒いのは」という母の言葉をそのまま句にしました。物事を見たり、聞いたり、感じたり、感動したことを、季語を入れて五・七・五に纏めれば俳句になります。句会は相互批評で笑いに包まれます。句会を一度覗きにきてください。入会をお待ちしています。

英語サークル

部員募集中 初心者歓迎

英語サークルは、英会話能力の向上を目指し、原則毎月 1 回第 2 土曜日の午後に活動しています。部員は現在 12 名です。テキストは、大西泰斗先生の「ラジオ英会話」＜ハートでつかめ！英語の極意＞です。テキストのヒアリング、ペアでの練習など、誰でもついていけるように、ていねいに進められます。気になることは気軽に質問できます。さらにペアフリートーキングでは、その日のテーマに沿って英語で話し合います。英語が出てこないときには、日本語になってしまうこともありますが、お互いを知るきっかけとなって親睦を深めることができます。最後に英語の歌を楽しく歌って終わります。次の曲は「愛しのクレメンタイン」「レット・イット・ビー」が用意されています。みなさん、英語に興味のある方は、見学にきてください。

心理研究会

長崎学習センターで心理学を学んでいる方、あるいは興味をお持ちの方、心理研究会に参加してみませんか。

心理研究会のメンバーは、心理学を学び始めた方、長年学び続けている方など様々ですが、年齢や男女の垣根を越えて、色々な視点で語り合っています。

月例会では冒頭に 1 分間だけ身の周りのトピックスなどを紹介し、その後は通年の読書会をしています。昨年は「アドラーをじっくり読む」（岸見一郎著）でした。3 月には研究会が企画する公開講座を開催していますが、一般市民の方々も参加して大変盛況です。昨年度は村田教授と光明院柴山住職に「心理学と宗教」について語っていただきました。

皆様も勉強の傍らに、少し肩の力を抜いて参加してみませんか。学びの情報交換の場にもなりますよ。

◇ 例会日時：毎月第 3 日曜日 13:00～15:00 （1 月、7 月は試験のため休みます。）

場 所：学習センター 4F 多目的室

パソコンサークル

始める春、みなさんパソコンを開いてみませんか。
長崎学習センター4F 実習室のパソコンも新しくなりました。

○パソコンを習いたい人・パソコンをやり直したい人

毎週金曜日・専門講師&サークル仲間がお手伝いします。

・午前一般コース 10:30～

Windows 10 の使い方 (スマホもね)・仲間とホームページ作成

・午後専門コース 13:30～

パワーポイントでプレゼン資料作成・ラインのスタンプ・フォトショップ

○ぜひこの機会にパソコンサークルをのぞいてみませんか。見学者大歓迎です。

<https://hnpc.jimudo.com/>



旅行研究サークル

来たれ! 旅研へ 旅行研究サークル

旅研(旅行研究サークル)は、毎月一回の学生会員たちと国内外の旅の情報交換・旅案内プレゼンの学習会・又、学外活動として長崎の「まちなか探索」(通称・旅研さるく)の実施、開催等のサークル活動で、楽しく賑やかな学生サークルです。

時には真剣に諸外国の歴史・文化・社会情勢などの討議・また時には雑学、雑談にガヤガヤ談笑して、学生生活の共通の連帯感を持ち、孤独になりがちな大学学習の憩う活動の場所としてのサークル活動を目指しています。

新入学生の皆様、在籍学生の皆様、学友仲間たちと共に学生生活の一部として、旅研サークル活動に楽しく時間を過ごしてみませんか。

尚 月一回のサークル活動は第2水曜日の10時30分より12時30分です。皆様の入会・参加をお待ちしています。

同窓会

平成13年4月8日に、14名により設立された放送大学長崎同窓会は、今年は設立18年目を迎え、会員数は158名になりました。長崎同窓会会員は、卒業後の再入学者、複数専攻卒業の再入学者が多く、互いに切磋琢磨しながら、自らの生涯学習の理想実現や相互の情報交換・親睦などを図ることを目的とした活動を続けています。

今年度は、新会長の就任となります。今後も同窓会活動にご期待ください。みなさまと共に学び、楽しい居場所づくりの同窓会を目指します。

■ 平成29年12月に公開した「長崎同窓会ホームページ」は、多くの投稿をお待ちします。

放送大学 長崎同窓会



◇同窓会ホームページ◇

<https://hnqc-dosokai.jimdo.com/>

* 長崎学習センターでは、学生相互の研さん・親睦と交流を図ることを目的として、6サークルが活動しています。卒業後は同窓会に入会できます。

入会や見学などの手続きは、サークル代表者または事務室へお問い合わせください。

キャンパススケジュール (5・6・7月)



日	月	火	水	木	金	土
			①	②	③	④
⑤	⑥	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- 1日 夏季集中科目生（看護・司書教諭）
出願受付・在学生科目登録開始
- 1日～7日 閉所日（新天皇即位・憲法記念日・みどりの日・こどもの日）
- 24日 単位認定試験受験センター変更願（郵送）【本部必着】
- 31日 夏季集中科目生（看護）出願・科目登録 締切

☆5月の面接授業☆

- 5/11（土）・12（日） 新・初歩からのパソコン
5/11（土）・12（日） 教養としての自然科学
5/18（土）・19（日） 健康寿命延伸に向けての取組
5/25（土）・26（日） 物語と音楽
5/25（土）・26（日） ヨーロッパの政治と経済



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

- 4日 通信指導提出期限【本部必着】
- 7日 所属コース・専攻変更願兼カリキュラム移行届 【本部必着】
夏季集中科目生（司書教諭）出願・科目登録 締切
- 15日 2019年度第2学期入学願書受付開始
【第1回募集 ～8/31 本部必着】
【第2回募集 ～9月中旬本部必着】
2020年度修士・博士全科生募集要項配布開始

☆6月の面接授業☆

- 6/8（土）・9（日） 発達心理学
6/15（土）・16（日） 都市長崎の近代史
6/15（土）・16（日） 明治期長崎が求めた「手書き力」
6/22（土）・23（日） 江戸時代に伝わった海外情報
6/29（土）・30（日） 幕末の長崎を英語で読み解く
6/29（土）・30（日） 日本国憲法



日	月	火	水	木	金	土
1	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

- 中旬～ 単位認定試験（受験票）通知送付予定
- 16日 臨時閉所日
- 19日～8/2 夏季集中科目放送授業（看護・司書教諭）
- 19日・20日 2019年度第1学期単位認定試験（大学院）
- 21日～28日 2019年度第1学期単位認定試験（学部）
【22日、26日を除く】
- 26日 臨時閉所日
- 30日 臨時閉所日

☆7月の面接授業☆

- 7/6（土）・7（日） 初歩のフランス語
7/6（土）・7（日） 五島灘洋上実習

■■■■ 閉所日 ○■■■ 祝日